



謹賀新年

謹んで新春のお慶びを申し上げます



市民協働のまちづくりロゴ
“パートナー”

“年頭のご挨拶”

新年明けましておめでとうございます。

日頃より当協議会の取組に対し、格段のご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年、国内では米不足に端を発した米価格の高騰や、居住地付近でクマの出没が多発するなど、人々の日常生活を脅かすような出来事がありました。地方では少子高齢化が進展していることもあり、日々あるいは将来の生活に不安を感じておられる方も多いのではないでしょうか。協議会では、このような地域課題の解消を図るため、一層地域における互助・共助の重要性を広めていく必要があると考えています。

不安な出来事や話題があった一方で、村上市においては「村上祭の屋台行事」がユネスコ無形文化遺産への登録が決定するという、大変喜ばしいこともありました。町内、関係団体の皆さまのこれまでのご尽力に敬意を表するとともに、改めてお祝いを申し上げます。誠におめでとうございます。協議会では、伝統文化部会を中心に、城下町村上の伝統文化を継承する取組を関係各位と連携した上で、引き続き進めてまいります。

さて、今年は当協議会の『第3次村上地域まちづくり計画』の最終年度を迎えます。これまでの活動をしっかりと検証し、令和9年度からの第4次計画に活かしていくかなければなりません。次期計画の策定においては、役員等運営サイドによる総括・検証にとどまらず、地域の皆さまのお考えやお声を集め、共有し、この地域の将来に向けた取組に反映させていくことが重要と捉えています。様々な機会を通じ、地域の皆さまのご意見をお聴きする機会を作り、計画策定を進めてまいります。その先には計画内で定める“目指すべき将来像の実現”につながるよう、地域の一体感を大切に引き続き取組を進めていく所存です。

地域の皆さまの一層のご理解とご協力をお願いし、年頭のあいさつといたします。
本年もよろしくお願い申し上げます。

村上地域まちづくり協議会 会長 木村 三男

まちづくりの理念

城下町村上の個性と支え合いが暮らしの中にあり、
次世代も安心して住み続けられる環境のあるまちをつくる



『第3次
地域まちづくり計画』

村上地域まちづくり協議会 令和8年度通常総会について

令和8年度の通常総会を次の日程で予定しています。

各町内の代議員の皆さまにおかれましては、あらかじめ日程の確保についてご留意いただけますと幸いです。

日 時 令和8年4月11日（土）午後3時から
会 場 村上市教育情報センター 視聴覚ホール



※正式な案内文書は、後日関係者（代議員、役員、部会員等）に郵送いたします。

※開始時刻が変更になる場合もあります。後日お送りする案内文書にてご確認ください。

※通常総会後、会場を移して報告・交流会（懇親会）を計画しております。

祝「村上祭の屋台行事」ユネスコ無形文化遺産登録

村上まつり保存会 渡邊会長「みんなの熱い思い結実」 高橋市長「日本、そして世界の誇り」

関係者、そして市民の悲願であった「村上祭の屋台行事」のユネスコ無形文化遺産登録。その歓喜の瞬間を見届けようと、教育情報センターでパブリックビューイングが開設され、それぞれの法被をまとった町内関係者や一般市民、およそ80人が集まり、審議の様子を見守りました。

世紀の瞬間は、日本時間12月11日 午後2時39分 会場では大きな拍手が湧き、立ち上がって握手を交わす様子が見られました。

その後、万歳三唱に続き、お祝いのくす玉割りや鏡開きが行われ、会場全員で喜びを分かち合いました。



登録決定の瞬間、立ち上がって喜びの握手を交わす
高橋市長、遠藤教育長、保存会の皆さん

決定後、村上まつり保存会の渡邊明会長（小町）は、「地域の皆さんの熱い思いが毎年のお祭りを作り上げてきた。今日は、皆さんが文化遺産に登録された」と挨拶されました。続いて、高橋市長が、「お祭りをしっかりと後世に繋いでいくこうとする先人の思いがなければ、今日この瞬間を迎えることはなかった。これからもこの伝統文化を継承していくけるよう努めたい」と述べられました。

お祝いのくす玉割り



追加登録を決議したユネスコ政府間委員会では、町内の方々や運営組織、加えてまちづくり協議会のような地域団体などが協働し、文化の保護や伝承に熱心に取り組んでいることで、地域の文化アイデンティティが形成され、お祭りが地域の結束を強化している、と評価しています。

このことを踏まえ、まちづくり協議会では地域文化の伝承のため、引き続き取組を進めてまいります。

村上地域まちづくり協議会 伝統文化部会長コメント

この度、「村上祭の屋台行事」がユネスコ無形文化遺産への登録が決定したことは、大変喜ばしく、地元民の一人として誇りに思うところです。

当部会としては、次世代への祭り文化の継承のため、乗り子等をはじめとした担い手の確保や村上大祭への興味関心へつなげようと、協議会発足時から「お祭り体験講座」を企画運営してまいりました。また、地域内の村上小学校では、お祭り文化の学びや体験機会の創出のため、「ミニ村上大祭」がおよそ20年に渡り開催されてきているところです。このような文化継承のための地域活動が、この度の登録決定における重要な要素の一つだと決議の中でも言及されております。私たち協議会でも、そういった重要な役割を担っていることを改めて認識した上で、これからも村上大祭、そしてこの地域の発展に向けて尽力してまいりたいと考えております。

引き続き、部会の取組へのご理解とご協力を願い申し上げます。



地域の文化継承の取組が評価

前頁で述べたとおり、今回の決議では文化継承のための地域の取組が高い評価を受けています。今後も地域が一丸となつた伝統文化を守り伝える取組が重要となつてきます。

¶ 村上小学校で続く「ミニ村上大祭」の様子
(写真提供：村上まつり保存会)



¶ 村上地域まちづくり協議会の「お祭り体験講座」の様子（お囃子体験、乗り子体験）



Photo gallery

パブリックビューイングでの喜びの様子などをフォトギャラリーにまとめました。



専門部会員を募集します！

協議会では、計画で定める“目指すべき将来像”的実現のため、専門部会を設置して各種事業を進めていきます。専門部会は活動分野別に、「環境整備」「伝統文化」「生活安心」「地域活性」の4部会です。ふるさと村上を活気あるより良い地域にしていくために共に活動していただける専門部会員を募集します。いっしょに活動してみたい方、ご興味のある方は、事務局までご連絡ください。



環境整備部会

(主な活動)

- ・花一輪挿し運動
- ・エコプロジェクト推進



生活安心部会

(主な活動)

- ・子ども育成団体との連携
- ・支え合いの仕組みづくり



伝統文化部会

(主な活動)

- ・お祭り体験講座
- ・城下町探検ウォーク



地域活性部会

(主な活動)

- ・地域のにぎわい創出の取組
- ・まちの情報発信・PR

協議会の活動詳細は、ホームページからご確認ください

第3次村上地域
まちづくり計画



通常総会資料



【連絡先】

村上地域まちづくり協議会事務局

(担当：佐藤・本間)

電話：75-8926（直通）

メール：jichi-mu@city.murakami.lg.jp

土間ん中 大演奏会

菅原丈昭さん（塩町）のグループによる演奏会が行われます。
入場無料です。お気軽にお越しいただき、素敵なお色をお楽しみください。

○日時

1月25日（日）13:30開演（入退場自由）

○会場

村上地域コミュニティ空間「土間ん中」

○出演

さざなみ軽音楽部（ギター＆ベース）

らくさん（ギター弾き語り）



お問い合わせ

村上地域まちづくり協議会

（事務局：村上市役所市民課自治振興室）

電話 0254-53-2111（内線 2241）

0254-75-8926（直通）

FAX 0254-53-3840

E-mail jichi-mu@city.murakami.lg.jp

毎月第2・第4金曜日は、
地域の茶の間 三の丸カフェ

まちなかま

（午後1時～3時30分）

次回開催のお知らせ

1月23日（金）

2月13日（金）



ホームページへのアクセスは [村上まち協](http://www.city.murakami.lg.jp) 検索
<http://www.city.murakami.lg.jp>

村上地域まちづくり協議会フェイスブックページ
<https://www.facebook.com/murakami.machikyou>

